

# 尾張北部自然観察会

2023年8月5日（土） 晴れ

参加者 指導員7名 一般10名 計17名

7月の観察会は目的地が大雨予報のため中止になりましたが、今回は晴れて白山の麓の大白川園地へ向かいました。広大な地域内にブナ、ミズナラ等の巨木原生林が広がっています。歩き始めるとすぐクロバナヒキオコシ、クサボタン、ミソガワソウ、ズダヤクシュ、キツリフネ等の高原の花々が出迎えてくれ、アクシバも数か所で目立たず可憐に咲いていました。ミズナラの巨木に絡みついたツタウルシに触れぬよう注意を受け、同じように絡んでいるツルアジサイの装飾花のガク片は4個、イワガラミのガク片は1個であることを確認しました。林立するブナの巨木の樹皮にはコケや地衣類がびっしり付いていて年齢を感じさせます。白山登山口にはヤナギ科のドロノキの林があり、その菱形の皮目や綿毛に包まれた種子を観察しました。時間が足りないほど多種類の植物に出会えた一日でした。 (後藤)



クロバナヒキオコシ



ハクサンカメバヒキオコシ



クサボタン



ミソガワソウ



キツリフネ



ソバナ



オクモミジハグマ



オオカニコウモリ



トリアシショウマ



ハクサンアザミ



ツルニンジン (ジイソブ)



イワアカバナ



ツクバネソウ



タケシマラン



ヤマハハコ



アクシバ



ニワトコ



ヤマブドウ



ミズキ



ノリウツギ



ヨツスジハナカミキリ



ナツアカネ



ドロノキの葉と果実



ブナ

[その他観察したもの] ヤマキツネノボタン、トウバナ、アカソ、ヤグルマソウ、アカショウマ、ミズタマソウ、ガンクビソウ、アキノキリンソウ、シオデ、ヤマホロシ、ハナウド、ヤマウド、ヤマアジサイ、ウメガサソウ、サンカヨウ(実)、マイヅルソウ(実)、トチバニンジン(実) シロバナニガナ、ゲンノショウコ、イチヤクソウ等